



## ユーザ デバイス プロファイルの確認

Validate User Device Profiles を選択すると、システムは確認ルーチンを実行して、CSV データ ファイルが要求されたフィールド、たとえば、デバイス プロファイル名、および電話番号をすべてを読み込んであるかどうかをチェックし、最初のノード データベースとの不一致がないかを確認します。

### 始める前に

- 追加するデバイス用のデバイス プロファイル テンプレートを用意します。1 回線のユーザ デバイス プロファイルの追加には、複数回線のユーザ デバイス プロファイル テンプレートが使用できます。詳細については、[P.33-4](#) の「[ユーザ デバイス プロファイル用の Cisco CallManager Bulk Administration \(BAT\) テンプレートの作成](#)」を参照してください。
- ユーザ デバイス プロファイルに固有の詳細情報を含む CSV データ ファイルを用意します。次のオプションを参照してください。
  - [BAT スプレッドシートを使用したユーザ デバイス プロファイル CSV データ ファイルの作成 \(P.32-3\)](#)
  - [ユーザ デバイス プロファイルの確認 \(P.36-2\)](#)

## ユーザ デバイス プロファイルの確認

CSV データ ファイルのユーザ デバイス プロファイル レコードを確認する手順は、次のとおりです。

### 手順

---

**ステップ 1** **Bulk Administration > User Device Profiles > Validate User Device Profiles** の順に選択します。

User Device Profiles Validation ウィンドウが表示されます。

**ステップ 2** CSV データ ファイルに対応する **Insert** オプションを選択します。

- **Validate UDP Specific Details:** ファイル形式を使用するユーザ デバイス プロファイル レコードを確認する場合。
- **Validate UDP All Details : All Details** オプションを使用して生成されたエクスポート ファイルからのユーザ デバイス プロファイル レコードを確認する場合。

**ステップ 3** File Name フィールドで、この特定のバルク トランザクション用に作成した CSV データ ファイルを選択します。

**ステップ 4** Validate UDP Specific Details オプションを選択する場合は、UDP Template Name フィールドで、このタイプのバルク トランザクション用に作成した Cisco CallManager Bulk Administration (BAT) User Device Profile テンプレートを selects します。

**ステップ 5** **Submit** をクリックすると、選択した CSV データ ファイルとデータベースが検証されます。

ジョブが、Bulk Administration メニューの Job Scheduler オプションに作成されます。ジョブ スケジュールを変更するには、Job Configuration ウィンドウを使用します。ジョブの詳細については、[第 51 章「ジョブのスケジュール」](#) を参照してください。

ログ ファイルの詳細については、[P.54-4 の「BAT ログ ファイル」](#) を参照してください。

---

## 関連項目

- ユーザ デバイス プロファイル用の Cisco CallManager Bulk Administration (BAT) テンプレートの作成 ([P.33-4](#))
- BAT スプレッドシートを使用したユーザ デバイス プロファイル CSV データ ファイルの作成 ([P.32-3](#))
- ジョブのスケジュール ([P.51-1](#))
- BAT ログ ファイル ([P.54-4](#))